ATC 施設利用・共同開発研究 成果報告書

国立天文台先端技術センター センター長 殿

2019年12月20日

下記のとおり施設利用の成果を報告します。

ふりがな： なかむら ふみたか 代表者氏名： 中村 文隆	③所属機関，部局： 国立天文台・理論研究部
研究課題名： 野辺山 45m 鏡用の 30-50GHz 帯新受信機の開発	
利用期間： 2018年4月1日 ～ 2019年3月31日	
利用者リスト 中村 文隆、Shou-Ting Jian (ASIAA)	
研究開発の成果（ATC 施設利用との関連を具体的に記述してください。） 2018年8月 coldhead の冷却テストを行い、異常がないことを確認し、ASIAA へ移送した。 2018年9月 インターフェース関連のソフトウェア開発のアドバイスに基づき、受信機インターフェースの開発を進めた。 これらの活動のおかげで、受信機、光学系とも開発が進み、2019年12月の完成に目処を立てることができた。	
施設利用が謝辞等に記された学術論文など（資料を添付してください。）	
先端技術センターの利用設備・実験室等の利用した物品を具体的に記入してください。マシンショップへ依頼したリスト・利用した測定器・CAD 等について記入してください。）	
先端技術センターの施設への要望等ありましたら、記入してください。	